

土木学会論文集特集号（舗装工学）投稿における留意事項

舗装工学委員会 舗装工学論文集編集小委員会

1. はじめに

本資料は、土木学会論文集特集号(舗装工学)へ論文等を投稿する上での留意事項を記したものです。

- 土木学会論文集特集号（舗装工学）に投稿できる論文・報告・ノートは、当該年度の「舗装工学講演会講演集」に掲載された講演論文に対して、講演会での討議やその後の知見を加えて内容を充実させたものに限ります。
- 投稿分冊は【**21.特集号（舗装工学）**】を選択してください。
- 土木学会論文集特集号(舗装工学)には投稿締切りがあります。土木学会論文集特集号(舗装工学)への投稿に際しては、必ず本資料に記載の内容を確認してください。
- なお、投稿に不備があった場合、投稿が受理されない場合や返却となる場合がありますますので十分に注意してください。

(1) corresponding author とは

特集号用 Editorial Manager (<https://www.editorialmanager.com/jsce-sp/default2.aspx> で以下、本システム) にログインし論文等を投稿する方のことです。

- 原稿は corresponding author が投稿してください。
- なお、corresponding author は、「舗装工学講演会講演集」投稿時と変更できませんのでご注意ください。
- corresponding author は、原稿が審査を経て最終的に記載されるまで責任をもって対応してください。
- corresponding author とは、著者のうち、査読対応、論文校正を含め、掲載に至るまでの責任をもつ者です。corresponding author は筆頭著者でなくても構いません。

(2) 土木学会論文集特集号(舗装工学)とは

土木学会舗装工学論文集編集小委員会の HP に記載の内容で募集している土木学会論文集特集号のことです。詳細は、舗装工学論文集編集小委員会の Web ページをご覧ください。

募集ページ：

[土木学会 舗装工学委員会 舗装工学論文集編集小委員会
https://committees.jsce.or.jp/pavement06/](https://committees.jsce.or.jp/pavement06/)

2. 投稿における不備の例

(1) 投稿分冊の誤り

この資料を見て特集号(舗装工学)に投稿される方は、投稿システムにおいて【**21.特集号(舗装工学)**】を選択してください。

(2) 受付メールの不達

正常に特集号への投稿が完了しますと、投稿システムより自動でメールが届きます。投稿直後、受付メールが届かない場合は、投稿時に入力したメールアドレスに誤りがないか、もしくは現在使われているものかを確認してください。受付メールが不達の場合、査読結果等の連絡が届かず返却となる場合があります。

(3) 通信欄への必要事項の記載漏れ

投稿区分等に応じて通信欄への必要事項の記載が求められることがあります。例年、記載漏れが非常に多くなっておりますので必ず記載してください。筆頭著者が 40 歳未満(2026 年 4 月 1 日時点)で投稿区分「論文」において、年齢不記載の場合には舗装工学論文奨励賞の選考対象外となる場合があります。

(4) ログイン情報が不明

投稿時には投稿システムへのログイン ID とパスワードが必要となります。必ず事前にログイン ID とパスワードを確認してください。対応が間に合わず、投稿が間に合わなくなる場合があります。締切り後の受付は一切致しませんので注意してください。

※未登録の方は早めにユーザ登録をしてください。

(5) 投稿区分(論文・報告・ノート)の誤り

特集号(舗装工学)には、投稿区分として「論文」「報告」「ノート」があります。投稿受付後の著者都合による区分変更はできませんので注意してください。投稿区分の詳細は、舗装工学論文集編集小委員会ウェブページに掲載の「土木学会論文集特集号(舗装工学)投稿要項」をご覧ください。

(6) 土木学会会員種別の誤り

会員種別の誤りに注意してください。特に「学生であること=学生会員」ではありません。

(7) 原稿体裁の不備

2021 年度より、原稿末尾に原稿受理日と登載可決定日を記載することとなっております。両日付は、舗装工学論文集編集小委員会より、最終原稿提出依頼時に通知します。**最初の投稿原稿を用意する時点では、下図のように?マークを挿入してください。**

謝辞: 「謝辞」は「結論」の後に置いて下さい。見出しとコロンをゴチック体で書き、その直後から文章を書き出して下さい。 ←

付録 「付録」の位置 ←

「付録」がある場合は「謝辞」の後に置いて下さい。 ←

率論的研究, 土木学会論文集, 1968 巻 159 号, pp. 1-12, 1968. [Goto, H. and Kameda, H.: A statistical study of the maximum ground motion in strong earthquakes, *Transaction of the Japan Society of Civil Engineers*, Vol. 1968, Issue 159, pp. 1-12, 1968.] ←

(Received ?) ←
(Accepted ?) ←



3. 特集号(舗装工学)への投稿方法

(1) 投稿システムへのログイン方法

特集号用 Editorial Manager のユーザ登録マニュアルを参照ください。

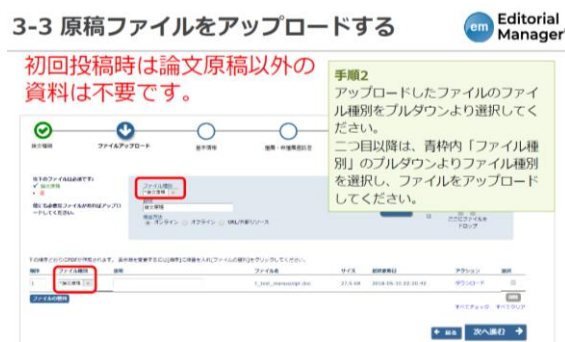
参照 : <https://atlas-team.notion.site/d3b0bda4a89d4d9ba7a03b4cd3750875>

(2) 投稿方法

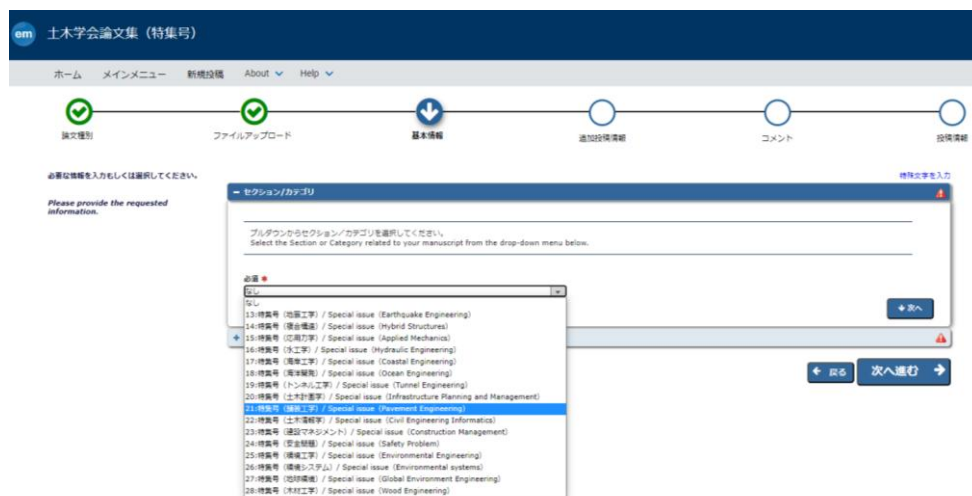
特集号用 Editorial Manager の著者マニュアルを参照ください。

参照 : <https://www.editorialmanager.com/jsce-sp/download.aspx?scheme=7&id=21>

①初回投稿時の原稿ファイルのアップロード画面では、論文原稿のみアップロードしてください。



②セクション/カテゴリ選択では【21.特集号 (舗装工学)】を選択してください。



③コメント入力欄に、舗装工学講演会の講演番号と筆頭著者の 2026 年 4 月 1 日時点における年齢を必ず入力してください。

The screenshot displays a progress bar at the top with seven steps: 論文種別 (checked), ファイルアップロード (checked), 基本情報 (checked), 推薦・非推薦置換巻 (checked), 追加投稿情報 (checked), コメント (highlighted with a red box and a downward arrow), and 投稿履歴 (unchecked). Below the progress bar, a modal window titled 'コメント' is open. It contains a text input field with the example text '例：PL2023-099, 59歳' in red. Below the input field are two buttons: '戻る' (Back) and '次へ進む' (Next).

(5) 投稿システムからのメールの確認

原稿提出直後に投稿システムから投稿者へ自動でメールが配信されます。必ずメールの受信をご確認ください。メールが届かない場合は、お使いのメーラーにおいて「迷惑フォルダ」等に自動振り分けされていないかご確認ください。システムからメールが届かない場合は、投稿情報におけるメールアドレスの誤入力疑われます。

以上